

渡部英治県政だより

討議資料

発行：渡部英治政務調査オフィス

〈第7号〉

2012年3月

＝新たなチャレンジ＝

復興支援と秋田再生のため 全力で頑張ります！

草花の芽が顔を出し始め、ようやく春の息吹が感じられる今日この頃。皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、昨春の再チャレンジにおいては、皆様のご支援により、返り咲きを果たすことができました。

お陰様で、6月定例議会では一般質問の機会を与えられ、9月議会、12月議会、そして今年の2月議会での会派代表として総括質疑をさせていただきました。

早いもので、あれから1年を迎えようとしております。今、県政を取り巻く状況は、製造業の経営不振による経済雇用への影響をはじめ、歯止めのかからない少子化問題、社会保障費増大への対策、打開策が必要な農業問題など諸課題が山積しております。

こんな時こそ、私の主張である“大曲の発展なくして大仙美郷の発展なし”の信念のもと、新たなチャレンジとして『復興支援と秋田再生』のため全力で頑張ります。

これからも感謝の気持ちと初心を忘れず、皆様と共に行動してまいりますので、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

大曲の発展なくして
大仙美郷の発展なし！

▶毎朝、「一生懸命」思い“を熱く訴えてきました。

〈感謝の気持ちと初心を忘れず！〉

2012年

あれから1年！

わたなべ英治県政報告会 交流会のご案内

と き 平成24年4月22日(日)午後3時
ところ 大曲エンパイヤホテル
会 費 4,000円

※この記事をもってご案内の通知に代えさせていただきます。
参加ご希望の方はわたなべ英治後援会までご連絡下さい。
大仙市大曲上栄町11-9 TEL・FAX 0187-66-1700

「わたなべ英治後援会」事務所ホームページの開設のお知らせ



わたなべ英治 を 検索 クリック。

「活動報告」「プロフィール」「後援会」などを掲載しております。

◆毎週月、水、金曜日、10時～15時を県政相談日としておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

住所：大仙市大曲上栄町11-9（仙北地域振興局の西門向かい）
電話：0187-66-1700（FAX共）



渡部英治の県議会レポート



平成24年2月議会 総括審査（質疑）

今回は、平成24年度予算に計上された事業の中から大曲仙北地域の重要課題である2点に的を絞って報告します。

◆ 仙北組合総合病院の改築について

長年の悲願であった仙北組合総合病院の改築が、大曲通町地区市街地再開発事業の中核施設として、平成26年早々の開院をめざし、いよいよスタートしました。

改めて、事業組合をはじめ地元市町・県・国、厚生連等の関係各位、そして、地域住民の皆様方に心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、仙北組合総合病院の改築は、あくまでも新たなスタートです。地域医療の中核としての役割もますます重要となります。私も引き続き、県政の場で重点的に取り組んでいきます。

1. 平成24年度事業について

(1) 事業内容：[北街区] 除却工事、建築工事

(2) 平成24年度補助金：5億3,456万8千円（国 266,884千円・県 113,162千円、市 154,522千円）

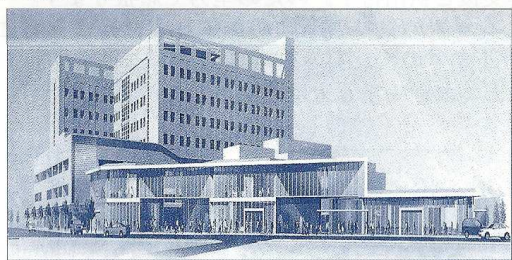
（年度別概算額）

（単位：千円）

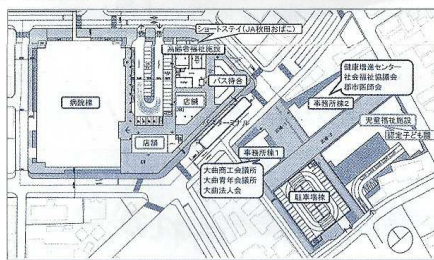
年 度	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	計
事業費	313,908	946,958	1,759,155	9,686,000	1,078,000	1,697,000	15,481百万円
補助金	188,775	597,710	534,568	5,131,000	402,000	427,000	7,281百万円
事業内容	事業計画 基本設計他	実施設計 除却工事他	[北街区] 建築工事	[北街区] 建築工事 補償費	[南街区] 建築工事 補償費	[南街区] 建築工事 事業清算	国：約3,637百万円 県：約1,536百万円 市：約2,108百万円

※病院等事業費11,507百万円、機器購入費等は約17億円の見込みで今後調整必要。

2. 完成予想図



3. 再開発のイメージ図



◆ 福部内川の治水対策について

昨年6月23日から24日にかけての集中豪雨により甚大な家屋浸水被害が発生したことから、県と大仙市による協働調査と治水対策を検討するため、大仙市洪水対策協議会を設置し、地元住民の皆様からのご協力をいただきながら、総合的な取り組みをしておりますが、現在の状況と今後の対応について概要を報告します。

1. 現在の状況について

(1) 大仙市洪水対策協議会の設置

① 福部内川流域の再調査や内水を含めた洪水対策等を、県と大仙市による協働調査検討を実施。

② 主な検討事項として、①県と市による水防体制の再確認と連携の強化 ②大仙市街地の河川安全度や内水排除の検証及び検討

③協議会を8月11日（第1回）、9月28日（第2回）に開催し、今年度末に第3回の開催を予定。

(2) 排水ポンプ車による内水排除

① 機動的な排水処理を行うことで、浸水時間の短縮や、浸水深を低下させる等の被害軽減を図る。

② 時期出水期に向け、排水ポンプ車を配備する（H24.1.16製作発注済み。震災の影響により5月末か6月上旬の見込み）。

（配備ポンプ車の規格：30ml/min、購入費：6千万円、配備箇所：仙北地域振興局へ常備）

2. 今後の対応について

(1) 実施予定事業（平成24年度計画）

① J R上流右岸の堤防高上（特殊堤等L=900m、H=1.0m） H24～H26 約1億2千万～3千万円の総工事費

○ 流下能力の確保が可能となり、溢水箇所の対策を図る。

（H24は設計及び一部工事の実施予定）

② 水位観測局新設（河川水位の把握により水防体制の強化を図る）

③ 河川詳細設計等調査

(2) 検討項目

① 現遊水池の改良：遊水池周囲嵩上げ等の改良により、遊水池の治水効果向上を図る

② 新たな遊水池設置の可能性

③ 福部内橋の改良：福部内橋の流下能力向上により、橋梁上流区間の水位低下を図る

